

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 1813

科目概要記入欄

1. 開設大学	広島修道大学		開催方法	■対面（ 本学 ）	
				□オンライン（同時・録画・資料提示）	
				□その他（ ）	
	正式科目名 副題	民法総則		配当年次	1・2・3・4
				受入学年	2・3・4
	学問分野	番号	21	名称	法学
3. 担当教員名	鄭 芙蓉				
4. 単位数	2 単位	5. 開講学期	後期		
6. 開講期間 曜日・時間	2022 年 9 月 22 日（木）～ 2023 年 1 月 26 日（木） 木曜日 9：00 ～ 10：30				
7. 基礎知識の有無	1. 「基礎知識を必要とする科目」（ ） 2. 「基礎知識を必要としない科目」				
8. 募集人数	若干名	9. 選考方法	書類選考		
10. 科目内容・ 授業計画	<p>民法は、個人と個人との関係を規律する基本的な法です。民法は、財産に関する総則・物権・債権の3編と、家族に関する親族・相続の2編に大別できます。本授業は、具体的な事例を素材として、民法総則に関する解釈論を解説し、民法が内包する基本的な考え方を理解すること、身の回りのことを民法の問題として分析する習慣を身につけることを目標とします。</p> <p>第1回 ガイダンス・民法総則とは何か 第2回 人（1）——権利能力・意思能力・行為能力 第3回 人（2）——制限行為能力制度 第4回 法人/物 第5回 法律行為・意思表示（1）——心理留保・虚偽表示 第6回 意思表示（2）——錯誤 第7回 意思表示（3）——詐欺・強迫 第8回 無効・取消し 第9回 条件・期限 第10回 代理（1）——総論 第11回 代理（2）——無権代理 第12回 代理（3）——表見代理 第13回 時効（1）——総論・取得時効 第14回 時効（2）——消滅時効 第15回 時効（3）——時効の完成猶予及び更新</p>				
11. 試験・評価方法	・定期試験（60%）、レポート提出及び受講態度（40%）で評価します。				
12. 別途負担費用	なし				
13. その他特記事項	<p>・毎回六法を持参してください。</p> <p>・授業前に教科書・参考書の該当箇所を予習し、授業後にレジュメや自分のノートを使って復習するのは望ましいです。余裕があれば、授業中に紹介した文献・判例を読むのが更に良いです。</p> <p>・毎回の授業につき、約1時間の授業外学習が必要です。</p>				
14. 社会人受講	科目等履修生（単位付与）として受け入れ			可	否
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ			可	否

※コロナ禍の影響により、対面授業はオンライン（同時・録画・資料）へ変更になる場合があります。